新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金）に係る事業の令和７年度実績について

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金）（ソフト事業・拠点整備事業・インフラ整備事業・デジタル実装型）の制度概要
※旧デジタル田園都市国家構想交付金

国の制度概要・目的

〇ソフト＋ハードや分野間連携の事業を一体的に支援するとともに、国による伴走支援を強化

〇事業ごとに定めていた交付上限額について、自治体ごとの交付上限額（ソフト・拠点整備・インフラ整備別）を設定

類型	交付上限額	補助率	事業計画期間
ソフト事業	・1自治体当たり国費 10億円 /年度	1/2	原則３か年度以内 （最長５か年度）
拠点整備事業	・1自治体当たり国費 10億円 /年度 ・1事業当たり国費 10億円	1/2	原則３か年度以内 （最長５か年度）
インフラ整備事業	・1自治体当たり事業計画期間中の総国費 10億円（単年度目安２億円）	1/2等	原則５か年度以内 （最長７か年度）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金）活用事業

（１）新たな地域資源を活用した観光振興事業
（期間：R5～7年度）

（２）公民連携による行政課題解決に向けたイノベーション創出プロジェクト
（期間：R5～7年度）

（３）スポーツ拠点施設整備事業
（期間：R7年度）

（４）三河安城交流拠点を核とした関係人口創出プロジェクト
（期間：R7～9年度）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（１）新たな地域資源を活用した観光振興事業

（期間：R5～R7年度）

①事業目的

リニア中央新幹線の開業により、東京から６０分圏域となることで、観光交流の増大が見込まれる。こうした中で昨今人気が急上昇している本市出身の人気プロレスラー、近年Bリーグが大きな盛り上がりを見せているバスケットボールや令和５年１月から放送開始となったNHK大河ドラマ「どうする家康」に関連する史跡など、魅力的な新コンテンツを活用し、さらなる観光振興を図り安定した雇用の維持を目指す。

②R７年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	シティプロモーション推進事業委託料	10,000
2	観光協会補助事業	2,000
3	スポーツを介したイベントの実施委託料	5,000
4	ホームチーム応援事業委託料	5,275
5	シェアサイクル管理委託料	3,500
合　計		25,775

③KPI（重要業績評価指標）（R4年度設定）

KPI（R７年度）		実績値
観光入込客数	193万人	383万人
シェアサイクル利用者数	5,100人	39,642人
市主要スポーツ事業参加者数	119,000人	94,829人

1　シティプロモーション推進事業

4　ホームチーム応援事業

5　シェアサイクル管理

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（２）公民連携による行政課題解決に向けたイノベーション創出プロジェクト

（期間：R5～R7年度）

①事業目的

地方自治体を取り巻く状況が大きく変化し、行政が解決すべき課題が複雑化・多様化している状況を捉え、民間企業等の有する資源やノウハウを活かすための公民連携のまちづくりを進めることで、地方版総合戦略の基本目標である、市民と共につくる持続可能なまち、「健やか」「幸せ」を意味する「ケンサチ（健幸）」なまちづくりを推進する。

②R７年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	共創パートナー制度運営及び未来会議開催委託料	3,500
2	公民連携行政課題解決実施委託料	4,066
3	みらいを考えるフォーラム、講演会	56
4	三河安城交流拠点運営に係る検討業務委託料	30,787
5	高校生による地域課題発掘・解決推進事業委託料	5,000
合　計		43,408

③KPI（重要業績評価指標）（R４年度設定）

KPI（R７年度）		実績値
公民連携による社会課題解決のための事業数	17事業	17事業
共創パートナー参画団体数	290団体	369団体
企業取材の企画・運営・記事投稿にかかわる高校生の数	40人	42人

1　共創パートナー制度運営

2　公民連携行政課題解決実施委託料

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（３）スポーツ拠点施設整備事業

（期間：R7年度）

①事業目的

ソフトボール場の環境整備を行うことにより、スポーツチームや競技団体、市内事業者等と連携してさらなる交流人口及びそれに伴う地域消費の拡大を図ることで、「新たな人の流れと価値を生み出す魅力づくり」を目指す。

②Ｒ７年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	拠点整備事業	495,300
合　計		495,300

③KPI（重要業績評価指標）（R6年度設定）

KPI（Ｒ７年度）		実績値
地域における観光消費額	236,695千円	191,686千円
観光入込客数	2,909,507人	3,833,219人
大規模大会等の開催数	11回	9回
ソフトボール場利用者数	24,233人	17,496人

1　拠点整備事業

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

（４）三河安城交流拠点を核とした関係人口創出プロジェクト

（期間： R7～ R9年度）

①事業目的

新幹線駅前に、プロバスケットチーム「シーホース三河」の本拠地となる収容人数5,000人超のアリーナを整備し、民間独立採算の運営権による施設運営を行うことで、地域住民、企業、行政が求める「地域住民や来訪者がともに過ごし、関わり合える機能」を実装し、関係人口の創出、地域経済の拡大など、地域の活性化を図る。

②Ｒ７年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	三河安城交流拠点	101,000
合　計		101,000

③KPI（重要業績評価指標）（R6年度設定）

KPI（Ｒ７年度）		実績値
三河安城地域の人口・世帯数	8,236人	8,299人
三河安城交流拠点施設の利用者数	ー 人	ー 人
オープンスペースの活用件数	62回	ー 回
三河安城地区の従業者数	6,901人	ー 人

1　三河安城交流拠点

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.